

名 称	鹿沼市小中学校再編計画策定に向けた意見交換会（南摩地区）について
日 時	令和6年3月4日（金）19時00分～20時00分
場 所	南摩コミュニティセンター
出席者	参加者：18名
内容及び 結果等	<p>再編案としては、南摩小・上南摩小・西小・加園小の4校の統合となっている。私としては、南摩小・上南摩小を1つに統合し、南摩地区に1校は小学校を残してほしいと思っている。中学校に関しては、現状の30～40人の学校生活では可哀想な部分があるため、ほかの中学校と統合してもよいのかと思う。小学生は親御さんの負担などがあるため、同じ地区内で通学できれば良いのかと思う。</p>
	<p>説明会の前に骨子案の確認やアンケートの回答をしているが、再編案には驚いているのが正直なところ。アンケートの設問に統合を進めるべきかという質問があったかと思う。私の中の想定は、以前から地区内で話の出ている、南摩小と上南摩小がいずれは統合されるだろうという考えのもと、再編を進めるべきであると考えていたため、そのように回答をした。2校の統合に加え、西小と加園小、中学校に関しては西中との統合案が出てきたため驚いている。できれば南摩地区に学校を残してほしい。南摩小と上南摩小の統合だけで人数的に足りないというのであれば、南摩中まで含めた小中一貫校にしてはどうかと思う。</p> <p>南摩地区は地域のコミュニティーが非常に良く、登下校の見守りや、草刈りをしてもらうなど、地域のつながりが非常に強い。学校目標でもあるように、地域と共に子供たちを育てていく、という意識が南摩地区は非常に強い。このようなことを考えても南摩地区に学校を残してほしいというのが正直なところ。</p>
	<p>①仮に統合が再編案のように進んでいくとしたら、どの学校を利用しようと考えているのか。</p> <p>②西小と西中の利用になるかとは思っていた。スクールバス利用の話は出ているが、小学校の保護者からすると、通学距離が伸びたことによる緊急時のお迎えの負担や、学童をどのようにするかといった問題も出てくる。西小近くの学童に通わせるのか、バスで戻って南摩の学童保育に通わせるのか。やはり南摩地区に小学校、あるいは小中一貫校を残していただくことが一番望むところ。</p> <p>【回答】</p> <p>①小学校は西小の校舎を改修しての利用を考えている。中学校は西中の利用を考えている。</p> <p>②かつて統廃合のあった栗野小・栗野中・西小・西中・加園小で小学校4キロ、中学校6キロ以上の方々にスクールバスの運行、またはリーバスの定期券全額補助を行っている。補足として付け加えさせていただいた。</p>
	<p>コロナ前に南摩小と上南摩小の統合の話があった。上南摩地区は地域の説明会があり、その時も参加した。自治会は反対、就学予定の保護者は再編を進めることに賛成、通学中の保護者は様子を見てほしいといった形で意見が3つに分かれてしまった。時間が経過したが、計画が進まずに今日を迎えてしまった。上南摩地区の1地区でも話が進まなかった。再編案の通りに進むと4地区が対象となり、1地区ですら進まなかった問題がほかの地区にも起こるかと思う。同じようなプロセスでは各地区で問題が起こるかと思われるが、進め方の工夫や考え方はあるのか。</p>

【回答】

平成 28 年に立てた計画では、小規模校を対象にアンケート調査をした経過があるが、計画策定前にしっかりと意見交換会を行い、地域のご意向の確認や調査を行ったといった経過がなく、保護者・地域の意向や実情を、調査不十分なうちに計画の策定が進んでいった部分がある。

その反省点を活かさせていただき、計画策定の前段階から、本日のような形で、保護者の方や地域の方のお考えをしっかりと掴んだうえで、計画を策定したいと考えている。その点を踏まえたうえで、市内各地で 25 回の説明会を開催しており、計画をまとめさせていただければと思う。

アンケートの統合に関して、地元としては、南摩小と上南摩小の統合をイメージして回答した方が多いかと思う。私もそのような理解で回答をしたし、小中一貫校についても書かせていただいた。板荷地区でも小中一貫校の話題が出たことを新聞で見た。南摩地区も小中一貫校ができれば一番良いが、難しいのであれば、南摩地区に小学校を一つ残してもらいたいと思いが強い。

保護者の方はお子様のことを考えて意見を出していただいているが、地域に住んでいるものとしては、少子化や高齢化の問題がある。南摩に拠点となる学校がなくなるということは、現在住んでいる若い人たちが結婚や子育てをしようという時に、地元には学校がないということになる。そうなると、教育環境が整っている地域に転居をするといった発想も出てきてしまうかと。転居・転出が今以上に進んでしまうのではないかと危惧している。

そのようなことから、学校を 1 校は残してほしいというのが強い要望としてある。その点も踏まえて検討をしていただきたい。

学区は上南摩小だが、指定校変更で市街地の小学校に通学している。再編案について概ね賛成している。子供の将来を考えると、人数のいる小学校のほうが友人関係や交友関係が広く保てると思う。本来、子どもが上南摩小に進学していれば、1 年生が 4 名であった。地域の方の見守り等あるかと思うが、やはり、同年代の子供たちと生活する環境は大切だと思う。中央小への進学で、ドッジボール大会や休み時間に大人数で過ごしたりと、子どもが楽しく生活できている。

そのようなことを考えても、ある程度適正な人数を小学校のうちに経験させておきたいというのが保護者の希望としてある。下に●歳と●歳の子供がおり、できればその子たちに西小に統合した小学校に通わせてあげたいという気持ちがある。

資料 4 ページに合意形成とあるが、様々な意見がある中で、地域の合意形成はどのような形で合意形成を図るのか。

【回答】

計画決定の後にこのような説明会を開催させていただき、保護者や地域の方々に説明をさせていただく。その後、保護者会などで話し合いがあるかと思う。様々な意見がある中で、保護者会や自治会など、まとまった形での反対ということであれば、合意形成が取れているとは考えにくい。ある程度、保護者や地域として統廃合はやむを得ないという考えがまとまったことの確認を、このような意見交換会を行って合意形成を図っていきたいと考えている。最終的には行政のほうで判断をさせていただくということで、わかりやすく投票といったことは事務局としては考えていない。

先ほど事務局から合意形成について話があったが、合意形成に至るには相当な

	<p>苦労があるかと思う。皆さん様々な意見を述べているが、当然、地元としては学校をなくして欲しくない。これは当たり前のことで、理由に関しては、先ほどまでの意見の中で出ていた。</p> <p>子どもを通わせている、あるいは、通わせる予定の保護者にとっては、統合はやむを得ず、むしろ統合を進めるべきという方も多いと思う。絶対に意見が割れるため、非常に丁寧な対応をお願いしたい。</p> <p>過去に上南摩小区での説明会があったという事が先ほどの発言の中にあっただが、実際は2回ほど説明会があった。1回目の説明会が何年にあったか定かではないが、11月に説明会があり、このような形で統合を進めたいので翌1月までに返事をくれ、という非常に乱暴な説明会を受けた。そのような過去の反省を受けてということが事務局からあったが、当時は行政と喧嘩別れのような状況になったという過去もある。</p> <p>地元とすれば当然、学校を残してほしいという意見があり、南摩小と上南摩小の統合はやむを得ないと私も薄々感じてはいたが、4校が統合する案をホームページで見た時は正直驚いた。そのようなことを考えても、行政側の丁寧な対応が求められていくと感じている。</p> <p>すべての人が納得する合意形成は難しいと思うが、実際にお子さんを通学させる保護者の方などの意見をよく吸い上げて進めていって頂ければと感じている。</p> <p>【回答】</p> <p>今後も意見交換会で各地区を回っていく。そこで様々なご意見を頂きながら、検討委員会に持ち帰り検討していきたいと思う。計画が完成したら再度、地域で説明を丁寧にしっかりと行っていきたいと思う。</p>
	閉会
配布資料	鹿沼市小中学校再編計画骨子、鹿沼市の小中学校の配置図、アンケート用紙